

白薩摩皿

江戸時代

羽ばたく鳥の翼を重ね合わせたようで、躍動感がある面白いデザインです。本品は素焼きのままですが、本来は釉薬（ゆうやく）がかかり、白い肌が輝く焼き物でした。

（県立埋蔵文化財センター）



鹿兒島市・豎野冷水窯跡

（随時掲載）